

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和2年 4月13日

事業所名 放課後等デイサービス そら

保護者等数(児童数)30

回収数 15

割合50%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9	6			中学生が多いので、もっとひろい方がよいかと思えます。	パーティションを活用し、学習と遊びの空間を分ける等、工夫しています。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	13	2				生徒の安全と十分な支援の確保のため、基準より多めに指導員を配置しております。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	8	4		入り口までの急な階段	発達・知的障害児を対象とした支援を実施しているため、肢体・視覚・聴覚・内部障害等の児童の利用は想定していない。
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	13	2				支援計画(案)の作成前に、予め、利用者様と保護者様からのニーズをお聞きして、支援計画(案)に反映させております。
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	12	3				
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	6	6		通っている子どもたちの事情を踏まえると、なかなか他の子どもたちと交流は難しいように思う それでも、地域の行事に参加してみたいと努力していると思う	富田林なべめぐり、ひろとん、青少年フェスなどの地域のイベントに参加し、地域の児童たちとの交流の可能性を広げています。
保護者 への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13	2				契約時、モニタリングと支援計画の面談の際に丁寧に説明するよう心がけている。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12	3				
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12	3				概ね半年に1度、必ずモニタリング面談を実施しております。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	8	1			不登校児の保護者の集まりとして、ポピーの会を主催している。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13	2				
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12	3				LINEや連絡帳を活用している。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13		2			
非常時 等の対応	14	個人情報に十分注意しているか	14		1		会報でその月の誕生日の児童のフルネームが記載されているのはいかがなか。	新年度より、誕生日の児童の氏名を記載することは廃止する。
	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	8	5	2			マニュアルはもうすでに作成されているが、今後、その周知・説明を徹底する予定。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5	6	4			年に1度行っているが、今後は半年に1度にする予定。
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	12	3				
	18	事業所の支援に満足しているか	12	3				

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。